

## CubeSuite+用RL78ファミリ, 78K0R, 78K0 コード生成ご使用上のお願い

CubeSuite+用RL78ファミリ, 78K0R, 78K0コード生成 (CubeSuite+ Code\_Generator for RL78\_78K) の  
使用上の注意事項を連絡します。

- RL78/G13グループR5F1007xおよびR5F1017x用のコードを生成する場合の注意

### 1. 該当製品

CubeSuite+用RL78ファミリ, 78K0R, 78K0コード生成  
(CubeSuite+ Code\_Generator for RL78\_78K) V1.00.04 および V1.00.05

以下の手順でバージョンを確認できます。

- (1) Windowsの"プログラムの追加と削除"を開く。
- (2) リストにあるCubeSuite+ Code\_Generator for RL78\_78K のアイコンをクリックする。
- (3) "サポート情報を参照するには、ここをクリックしてください。" をクリックするとバージョンが表示されます。

### 2. 内容

該当製品で、RL78/G13グループ R5F1007x および R5F1017xのポート0を設定するためのソース r\_cg\_port.c を生成した場合、r\_cg\_port.c中の以下の行に間違いがあります。

```
PMC0 = _00_PMCn0_DI_ON | _00_PMCn1_DI_ON | ;
```

そのため、r\_cg\_port.cをビルドするとエラーになります。

### 3. 回避策

生成されたr\_cg\_port.c の

```
PMC0 = _00_PMCn0_DI_ON | _00_PMCn1_DI_ON | ; を
```

```
PMC0 = _00_PMCn0_DI_ON | _00_PMCn1_DI_ON | _FC_PMC0_DEFAULT;
```

に修正してください。

### 4. 恒久対策

CubeSuite+用RL78ファミリ, 78K0R, 78K0コード生成の次期バージョンで改修する予定です。

(CubeSuite+ 共通部分 V1.03.00リリースと同時、2012年11月頃の予定)

---

#### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。